



松原モールの清掃



松原中央公園の清掃



松原地区春季二斉清掃
 春季一斉清掃が実施されました。
 町会ごと、担当区域へ集合し、安否確認訓練実施後、草取り・ごみ拾い等を行いました。
 皆の憩いの場がきれいになりました。

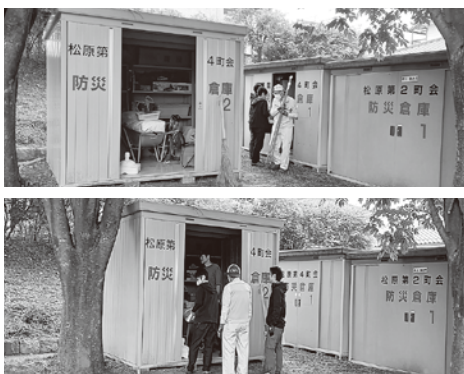
ふれあいのまち

松原かわら版

世帯数 1,272 戸
 人口 2,974 人
 高齢化率(65歳以上) 29.6%
 (令和6年6月1日現在)



第4町会防災倉庫備品点検の様子



防災倉庫の備品点検
 松原中央公園南西の角に、第2町会と第4町会の防災倉庫があります。
 第4町会では、新年度を迎えて、町会3役と防災防犯部長が、定例の備品の点検を行いました。倉庫内には、担架、折り畳み式リヤカー、油圧ジャッキ、発電機、消火器等、用具類や飲料水が収納されています。
 災害時に備えた倉庫が、身近に用意されている事に安心しました。

松原中央公園・時計台植栽



松原中央公園花壇・時計台
 台下花壇の、整備・植栽作業を行いました。
 各町会役員の参加をいただき、良い花壇を作る事ができました。
 今年も厳しい暑さが予想されますが、花のある暮らしは、潤いを与えてくれます。皆さんの楽しみの場となれば幸いです。



ま っ ば ら の で き ご と

5/15 忍野八海

鮮やかな新緑に包まれた富士山麓にある透き通る美しい湧水池を散策。
晴天に映える富士山をバックに、これ以上ない景色が広がり、壮観な世界遺産を体感しました



湧池と富士山



水深8mの池



賑わいの様子



湧池



鑑池からみた富士山



6/18 工場見学&善光寺



昨日までの好天が嘘のように、朝から雨が降る日のバス研修となりました。

「ホクト 青木島きのこセンター」ではビデオを見ながら「きのこ」に関する講座を受けました。エリンギはホクトが日本で初めて栽培されたことや、ここではエリンギのみを栽培し、1日3トン、年660トンを生産している事を知りました。菌100%で出来ている「きのこ」の特徴や効能等食育について学び、窓越しに出荷するエリンギを見学しました。

雨のせいか、善光寺仲見世通りは人影もまばらです。参加者は各々にお昼を食べに、またお土産を買い求めて小雨に濡れた石畳を滑らないように慎重に歩きます。

お戒壇巡りでは、光のない暗黒の中を壁伝いに進みます。御本尊が安置されている真下に「極楽の錠前」があり、これに触れると極楽往生が約束されるといわれています。錠前に触れてご利益を願いながら出口に向かいます。明かりが見えた時の安堵感と言うまでもありません。



きのこについてたためになるお話を伺いました



新鮮なエリンギをもぎ取り体験



善光寺を散策、お戒壇めぐりをしました

6/21 ホタル学習と観察会

「ホタル学習と観察会」が内田公民館と塩沢川で行われ、松原、内田の親子たちが参加しました。

まず、松本ホタル学会代表の藤山静雄信州大学名誉教授から、ホタルの生態について、なぜホタルは光るのかなどQ&A方式で学び、ホタルも住むことができる環境の大事さについて説明を受けた後、塩沢川沿いを歩いてホタルを探しました。

子どもたちは、川の木陰で時折ピカッと光るホタルを見つけては歓声をあげていました。



藤山静雄信州大学名誉教授からのお話を真剣にきく子どもたち

サークルの紹介

メンズコーヒークラブ

(毎月第2金曜日14時30分)

2年前より活動をスタート。現在は十数名が在籍し、コーヒーマスターの美味しい淹れ方や焙煎などを毎回楽しんでいる。福祉ひろばまつり、桜カフェではハンドドリッップしたコーヒを提供し、地域の方から美味しさと好評だ。



参加者の百瀬修三さんは「地域の仲間が増えた。毎回コーヒを学びながら仲間と交流できるのが楽しい」と話す。興味のある男性はお気軽にひろばへご連絡を。(8513103)

松原バドミントンクラブ

松原バドミントンクラブは今年で創立7年目を迎え約20名がクラブに登録している。

毎週日曜日17時から内田体育館で汗を流す。

市の大会や他地域のクラブとの交流会への参加や懇親会の開催など活動的だ。

部長の望月義彦さんは「小中高生から社会人と、幅広い年代の人達とバドミントンを楽しみながら交流できる時間は毎週の楽しみ」と話す。



一緒に楽しむ仲間を随時募集している。(091371321)

からくり時計

昭和六十年八月十二日「日本航空墜落事故」の日、私達家族は、松本赴任初日をホテルで迎えました。名峰と称される素晴らしい山々、数多くの温泉があるこの地の虜になるのに時間はかかりませんでした。私は助手席でのドライブに飽き足らず、三十代半ばにして教習所へ通い始め、それから約四十年の今年、後期高齢者突入を機に、免許を返納しました。

安房峠(トンネル開通前)で食べたトマト・胡瓜、ビーナスライン(当時は料金所が何か所もありました)では山菜探し、夏は涼をもとめ、秋は紅葉を愛でながら…と、たくさんの四季を感じました。また、狭く急坂でカーブの多い難道を乗り越え辿り着く、秘湯中房温泉も最高でした。

孫達にも囲まれ、終の住処になった自然豊かな松本での生活を、今度は自分の足でまだまだ楽しみたいと思っています。

そしてまた「御巣鷹山」の暑い日が巡ってきます。

合掌(編集委員)